

◆TOEIC® Speaking 公開テストとIBC が実施・運営するその他テストとの比較表

	TOEIC® Speaking	TOEIC® Speaking & Writing	TOEIC® テスト
測定する能力	「話す」	「話す」・「書く」	「聞く」・「読む」
テスト形式	パソコンを使った受験	パソコンを使った受験	マークシート方式
テスト時間	スピーキング: 11 問、20 分	スピーキング: 11 問、20 分間 ライティング: 8 問、60 分間	リスニング: 100 問、45 分間 リーディング: 100 問、60 分間
テスト結果	スピーキング: 0 点～200 点	スピーキング: 0 点～200 点 ライティング: 0 点～200 点	リスニング: 5 点～495 点 リーディング: 5 点～495 点
結果発送予定日	試験日から 30 日以内に発送 ※お申し込み時、「テスト結果インターネット表示」を「利用する」にチェックをした方は、公式認定証発送予定日の約 1 週間前にインターネットでスコアの確認が可能。	試験日から 30 日以内に発送 ※お申し込み時、「テスト結果インターネット表示」を「利用する」にチェックをした方は、公式認定証発送予定日の約 1 週間前にインターネットでスコアの確認が可能。	試験日から 30 日以内に発送 ※お申し込み時、「テスト結果インターネット表示」を「利用する」にチェックをした方は、公式認定証発送予定日の約 1 週間前にインターネットでスコアの確認が可能。
実施回数	・年 48 回 (毎月日曜、午前: 2 回/午後: 2 回) ・専用会場のみ (東京・名古屋・大阪)	・年 24 回 (毎月日曜、午前: 1 回/午後: 1 回) ・全国主要都市 (東京・名古屋・大阪など)	・年 10 回 (2 月・8 月を除く各月) ・全国 80 都市
受験料	6,804 円 (税込)	10,260 円 (税込)	5,725 円 (税込)

表記についてお願い

「TOEIC」は米国 Educational Testing Service(ETS)の登録商標です。記事内で「TOEIC」と表記される場合は、TOEIC®または TOEIC(R)と「R マーク」を付けていただくようお願いいたします。

TOEIC®プログラム

TOEIC テスト、TOEIC Speaking & Writing、TOEIC Bridge の総称。

3 テストを合わせた世界の TOEIC プログラム受験者数は年間約 700 万人、約 150 カ国で実施されている。

TOEIC®テスト

Test of English for International Communication の略称。

1979 年に開始された、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテスト。テスト結果は 10 点から 990 点までのスコアで評価され、その評価の基準は常に一定に保たれる。スコアによる評価や英語能力を正確に測定できる質の高さが評価され、企業・団体においては昇進・昇格の要件として、また、社員の採用の際などに参考にされており、また、学校においては入試や単位認定などでも広く活用されている。2014 年度の受験者数は 240 万人。

TOEIC® Speaking & Writing (TOEIC S&W)

TOEIC Speaking & Writing は、国際的な職場環境において効果的に英語でコミュニケーションをとるために必要な、話す・書く能力を測定するテスト。テスト開発機関である ETS の認定を受けた、複数の採点者が公平に採点し、可否ではなく、0 点から 200 点までのスコアで評価する。また、発音・イントネーション/アクセントについても 3 段階で評価を知ることができる。TOEIC テストと同様、一般的な、またはビジネスの場面が採用されているが、特殊なビジネス英語や特定の業界・分野の知識を必要としたり、特定の国の歴史や文化に関連する固有の事象がわからなければ解答できない問題などは含まれていない。2014 年度の受験者数は 2 万 4 千人。

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IBC)

「人と企業の国際化の推進」を基本理念とし、1986 年に財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会として設立。

以来、「グローバルビジネスにおける円滑なコミュニケーションの促進」をミッションとし、国内外の関係機関と連携しながら TOEIC 事業およびグローバル人材開発事業を展開している。2012 年 4 月 1 日付で一般財団法人に移行。